

令和5年度 糸島市議会の活動に関する
アンケート調査結果報告書

令和5年8月
糸島市議会

糸島市議会では、「議会機能の強化」や、市民のみなさんの視点で「分かりやすい議会運営」、「身近で信頼される議会」をめざし、議会改革を行っています。

具体的には議員定数の削減や、インターネット中継の開始、分科会の設置などを行って参りました。このような取り組みは年 4 回発行している議会だよりでもお伝えして参りました。

こういった取り組みに対して、市民の皆様のご意見をお伺いしたく、平成 26 年度に市民アンケート調査を実施しました。今回、議会をさらに発展させることを目的として、8 年ぶりにアンケートを実施致しましたので、その結果について、以下のとおり報告いたします。

(1)調査概要

調査対象及び期間

対象：糸島市にお住いの 18 歳以上の方 2,000 人

期間：令和 5 年 5 月 2 日～令和 5 年 5 月 19 日

(2)調査項目

全 22 問

問 1：あなたの性別を教えてください。

問 2：あなたの年齢を教えてください。（令和 5 年 4 月 1 日現在）

問 3：あなたのお住いの地区について教えてください。

問 4：あなたの職業は以下のどれですか。

問 5：あなたは選挙の投票に行っていますか。（期日前投票等も含む）

問 6：市議会に関心がありますか。

問 7：あなたは、市民の意見が市議会に反映されていると思いますか。

問 8：市議会議員の活動内容について知っていますか。

問 9：下記の中で市議会議員に何を望みますか。（複数回答可）

問 10：問 9 で「その他（上記以外）」を選択された方は下記に記入をお願いします。

問 11：市議会の会議は誰でも傍聴することができ、また、インターネットによる中継も行っていますが、今までに市議会の本会議や委員会を実際に傍聴したり、インターネット中継を見たことがありますか。（複数回答可）

問 12：市議会では、インターネットで会議録や議会開催情報を提供していますが、今までに市議会のホームページを見たことがありますか。（複数回答可）

問 13：問 12 で「見たことがある」を選択された方は内容を選択してください。（複数回答可）

- 問 14：議会だよりが年 4 回発行されていますが、読まれていますか。
- 問 15：議会だよりに関して、文字の大きさ、読みやすさ、取り上げてほしいテーマ等ご意見がございましたら下記に記入をお願いします。
- 問 16：市議会や議員の活動などの情報が、市民の皆さんにどの程度公開され、知らせていると思いますか。
- 問 17：市議会や議員の活動などの情報をどこから入手していますか。（複数回答可）
- 問 18：議会に対して、審議の参考とするための意見を述べやすくするためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。（複数回答可）
- 問 19：問 18 で「その他（上記以外）」を選択された方は下記に記入をお願いします。
- 問 20：市議会は議会の活性化をさらに進めていきたいと考えていますが、あなたが特に力を入れて欲しいと思うことは何ですか。（複数回答可）
- 問 21：問 20 で「その他（上記以外）」を選択された方は下記に記入をお願いします。
- 問 22：その他議会活動に関して、ご意見等ございましたら下記に記入をお願いします。

(3)調査方法及び回答数・回答率

調査方法：住民基本台帳から無作為抽出した 2,000 人にアンケートを郵送

回答方法：郵送での返信、及び、インターネットでの回答

回答数：752 人(インターネット回答：117 人)

回収率 37.6%

(4)考察について

質問の系統が近いものは、下記のように分類をまとめて考察を行いました。

- ・問 1、2：年齢・性別による回答率について。
- ・問 5～8：投票行動と市議会への関心、活動の認知度について。
- ・問 11～13：市民のインターネットを活用しての議会の情報収集状況について。
- ・問 14～17：議会だより、および、議会の情報発信について。

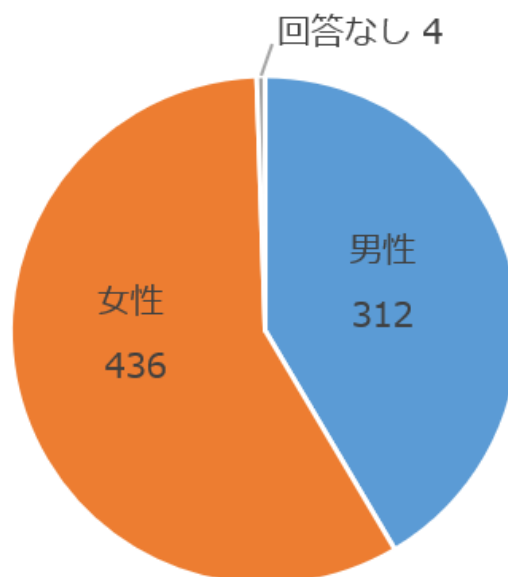
(5)表記について

小数点 2 位以下を四捨五入しています。

問 5 以降の棒グラフで、スペースの都合上、「回答なし」を表記していない場合があります。

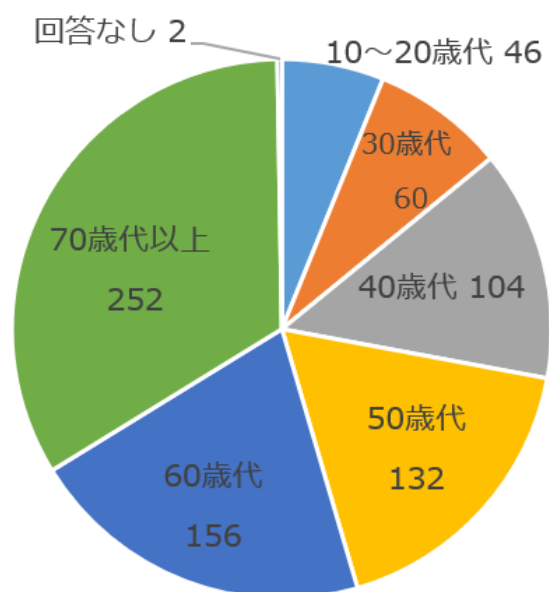
問 1 あなたの性別を教えてください。

男女別	人数	割合
男性	312	41.5%
女性	436	58.0%
回答なし	4	0.5%
合計	752	100%



問 2 あなたの年齢を教えてください。(令和 5 年 4 月 1 日現在)

年齢別	人数	割合
10～20歳代	46	6.1%
30歳代	60	8.0%
40歳代	104	13.8%
50歳代	132	17.6%
60歳代	156	20.7%
70歳代以上	252	33.5%
回答なし	2	0.3%
合計	752	100.0%



■ 性別・年齢別まとめ

	男性			女性			性別 記載 なし
	回答数	送付数	回答率	回答数	送付数	回答率	
10～20歳代	23	129	17.8%	23	119	19.3%	0
30歳代	21	121	17.4%	39	113	34.5%	0
40歳代	43	156	27.6%	61	157	38.9%	0
50歳代	46	152	30.3%	85	174	48.9%	1
60歳代	72	153	47.1%	84	161	52.2%	0
70歳代以上	107	238	45.0%	143	327	43.7%	2
年齢記載なし	0	—	—	1	—	—	1
合計	312	949	32.9%	436	1051	41.5%	4

■ 合計

	回答数	送付数	回答率
10～20歳代	46	248	18.5%
30歳代	60	234	25.6%
40歳代	104	313	33.2%
50歳代	132	326	40.5%
60歳代	156	314	49.7%
70歳代以上	252	565	44.6%
回答なし	2	—	—
合計	752	2000	37.6%

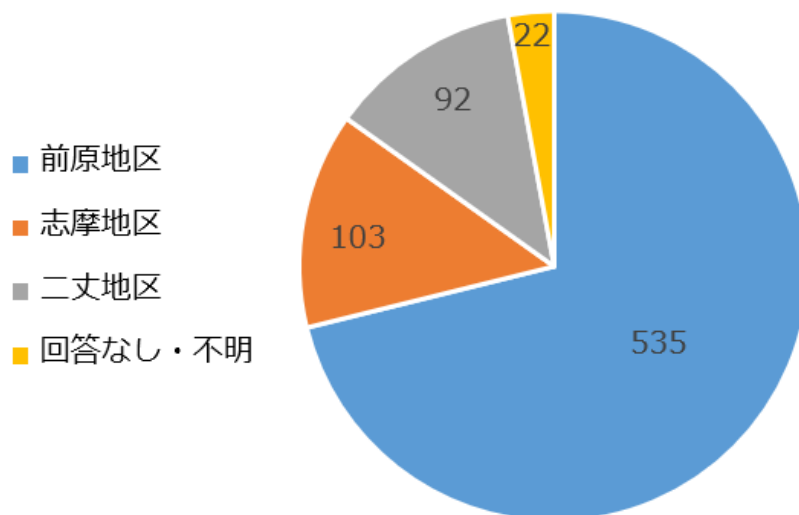
『問 1,2 年齢・性別による回答率について』の考察

無作為抽出でアンケートを送付した結果、人口比により、男女では女性がやや多く、年代別では、70代以上が最も多くなっています。

回答率を見ると、女性が男性より10%高く、年代別では、男女ともに、60歳代の回答率が最も高くなっています。若年層は回答率が低く、10～20歳代は、男女ともに20%以下、男性は30代も17.4%と、全体を通して、最も低い回答率となっています。高い人口比率と、回答率の結果、60歳以上が全体の50%を超えています。

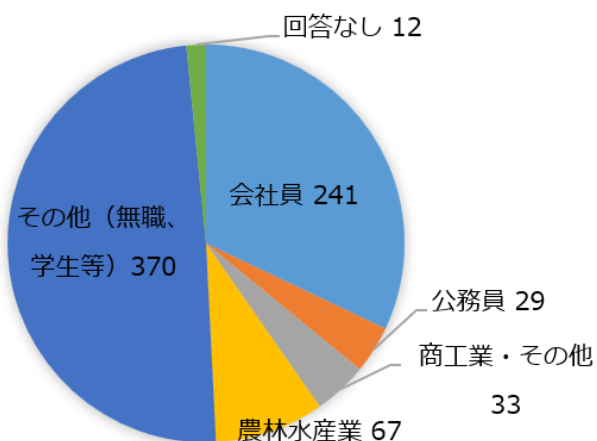
問 3 あなたのお住いの地区について教えてください。

地域別	回答数	送付数	回答率
前原地区	535	1438	37.2%
志摩地区	103	242	42.6%
二丈地区	92	320	28.8%
回答なし・不明	22		
合計	752	2000	37.6%



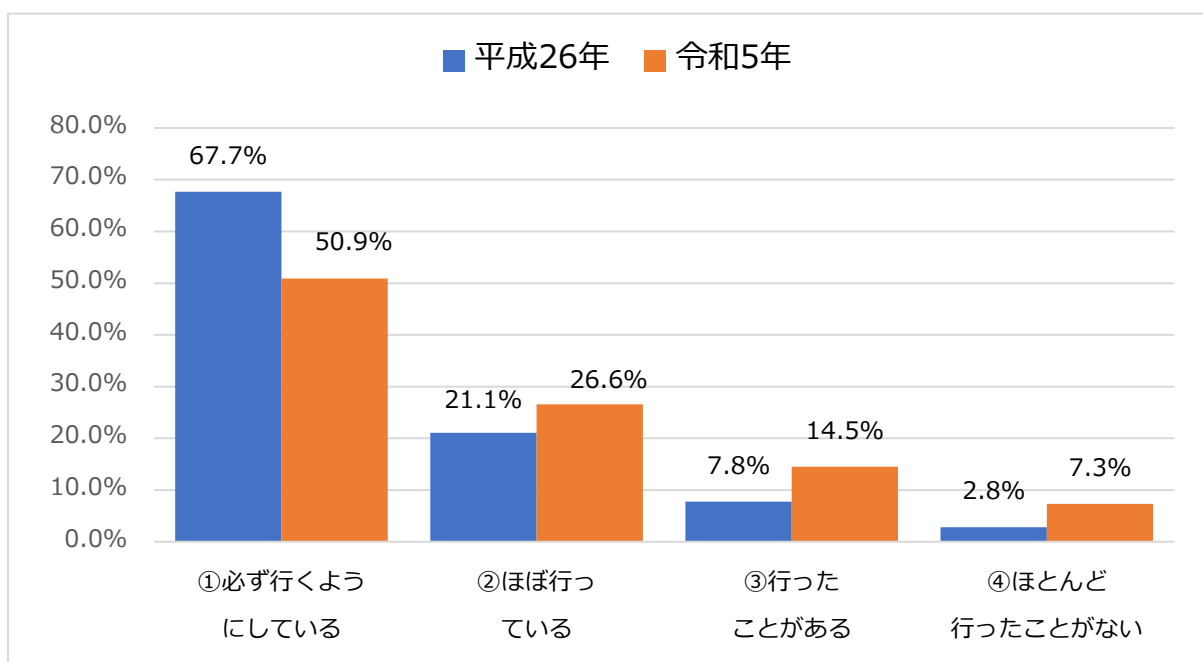
問 4 あなたの職業は以下のどれですか。

職業別	人数	割合
会社員	241	32.0%
公務員	29	3.9%
自営業（商工業、その他）	33	4.4%
自営業（農林水産業）	67	8.9%
その他（無職、学生等）	370	49.2%
回答なし	12	1.6%
合計	752	100.0%



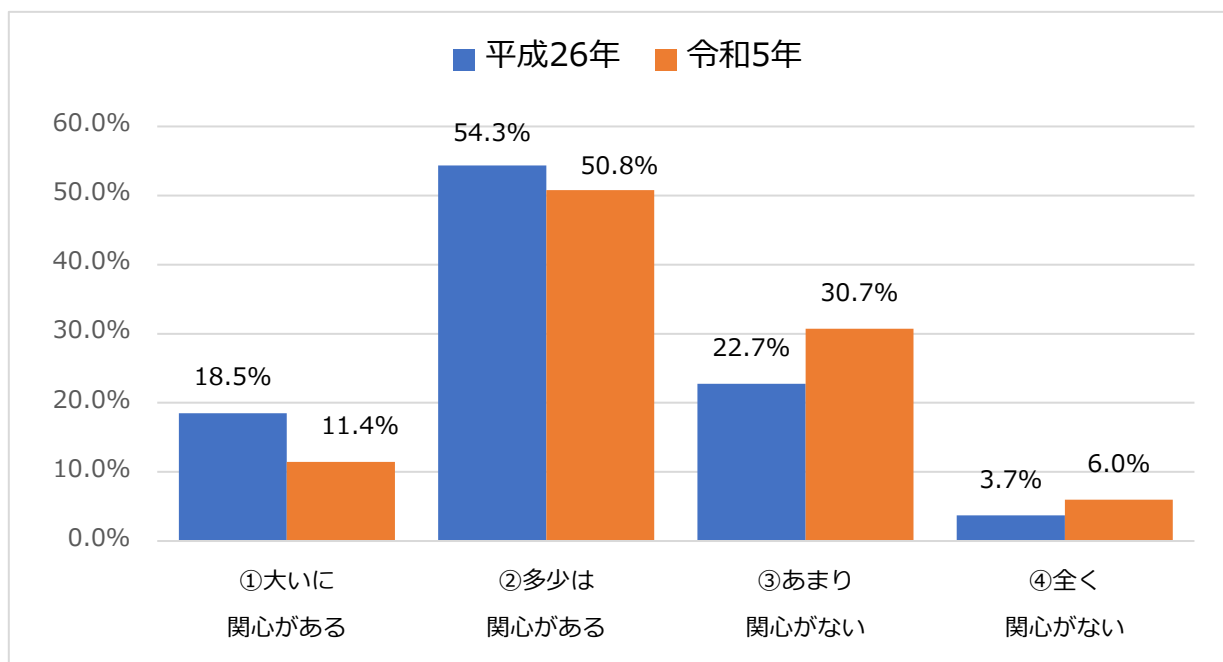
問 5 あなたは選挙の投票に行っていますか。(期日前投票等も含む)

項目	回答数	比率	年齢別内訳					
			10~20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
①必ず行くようにしている	383	50.9%	19.6%	28.3%	38.5%	46.2%	62.8%	62.3%
②ほぼ行っている	200	26.6%	30.4%	30.0%	31.7%	31.8%	20.5%	24.2%
③行ったことがある	109	14.5%	28.3%	25.0%	17.3%	15.2%	12.2%	9.1%
④ほとんど行ったことがない	55	7.3%	21.7%	16.7%	12.5%	6.1%	3.8%	3.2%
回答なし	5	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.6%	1.2%
計	752	100.0%	100%	100%	100%	100%	100%	100%



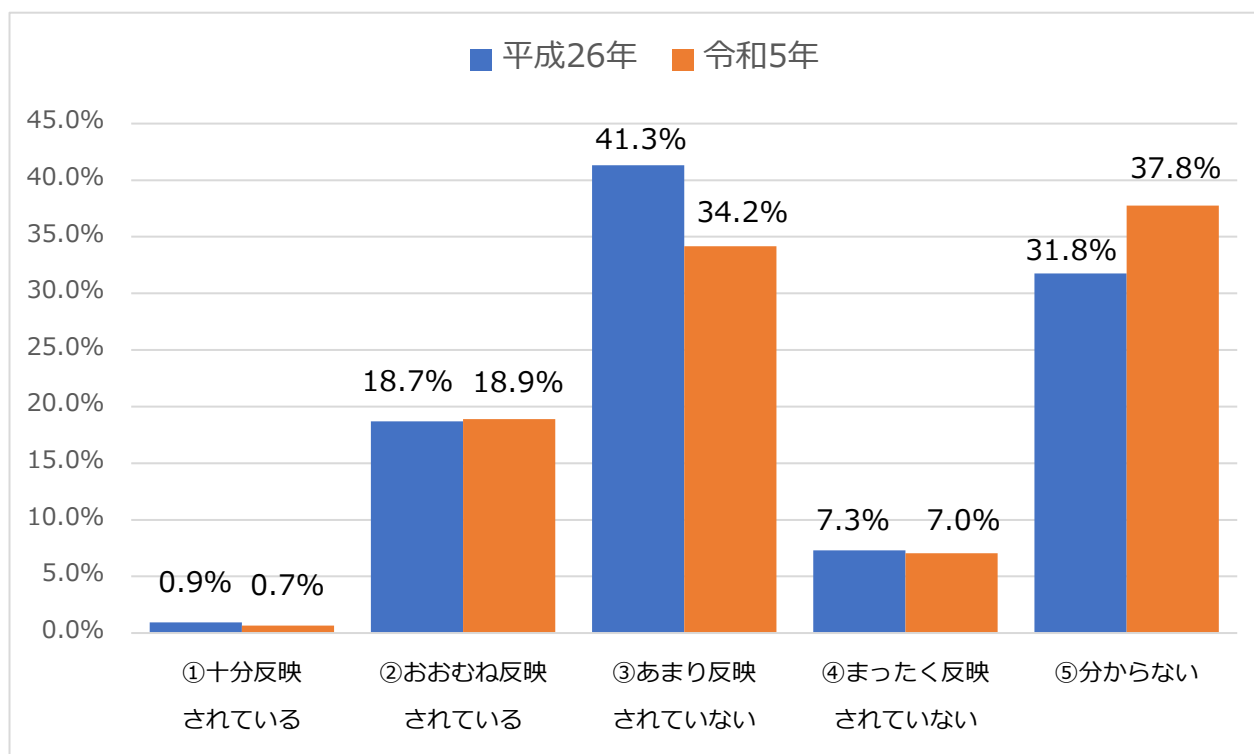
問 6 市議会に関心がありますか。

項目	回答数	比率	年齢別内訳					
			10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
①大いに関心がある	86	11.4%	6.5%	8.3%	11.5%	10.6%	12.8%	12.7%
②多少は関心がある	382	50.8%	28.3%	41.7%	46.2%	47.0%	57.7%	56.7%
③あまり関心がない	231	30.7%	43.5%	33.3%	33.7%	36.4%	24.4%	27.4%
④全く関心がない	45	6.0%	21.7%	15.0%	8.7%	5.3%	4.5%	1.2%
回答なし	8	1.1%	0.0%	1.7%	0.0%	0.8%	0.6%	2.0%
計	752	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



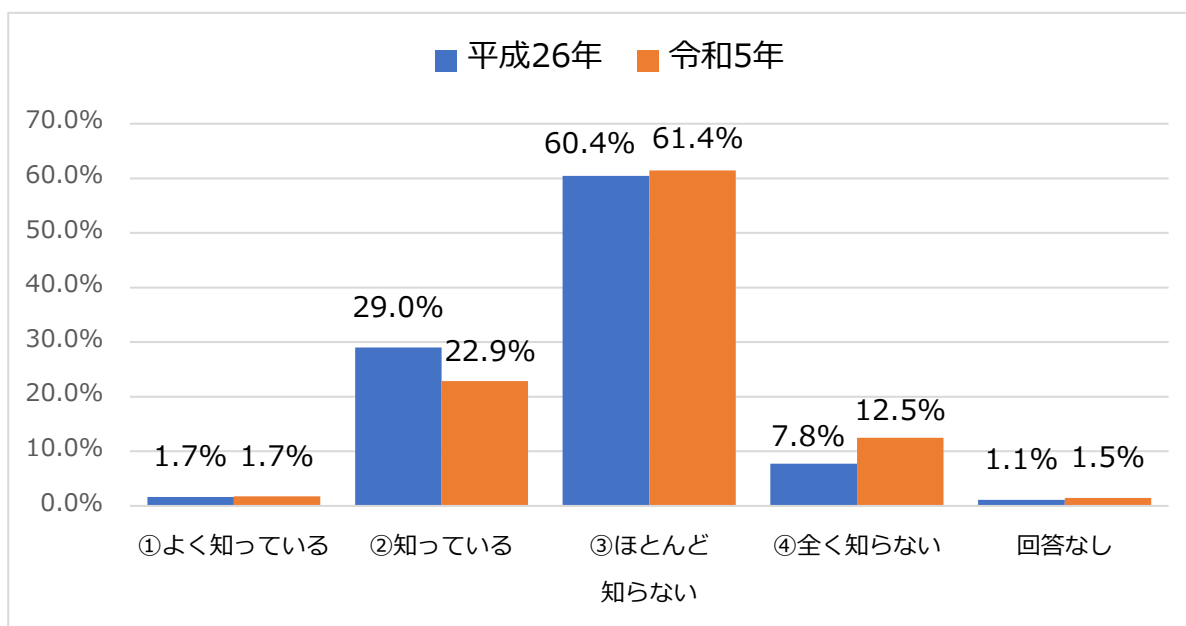
問7 あなたは、市民の意見が市議会に反映されていると思いますか。

項目	回答数	比率	年齢別内訳						
			10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	年齢回答なし
①十分反映されている	5	0.7%	2.2%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%	0.8%	0.0%
②おおむね反映されている	142	18.9%	13.0%	11.7%	11.5%	21.2%	21.2%	21.8%	50.0%
③あまり反映されていない	257	34.2%	26.1%	36.7%	40.4%	35.6%	32.7%	32.5%	50.0%
④まったく反映されていない	53	7.0%	17.4%	10.0%	9.6%	4.5%	8.3%	4.0%	0.0%
⑤分からない	284	37.8%	41.3%	41.7%	38.5%	34.1%	35.9%	39.3%	0.0%
回答なし	11	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	1.9%	1.6%	0.0%
計	752	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



問 8 市議会議員の活動内容について知っていますか。

項目	回答数	比率	年齢別内訳					
			10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
①よく知っている	13	1.7%	0.0%	3.3%	2.9%	1.5%	0.6%	2.0%
②知っている	172	22.9%	13.0%	6.7%	12.5%	28.8%	25.6%	28.2%
③ほとんど知らない	462	61.4%	47.8%	68.3%	66.3%	60.6%	64.1%	58.7%
④全く知らない	94	12.5%	39.1%	21.7%	18.3%	8.3%	8.3%	7.9%
回答なし	11	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	1.3%	3.2%
計	752	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



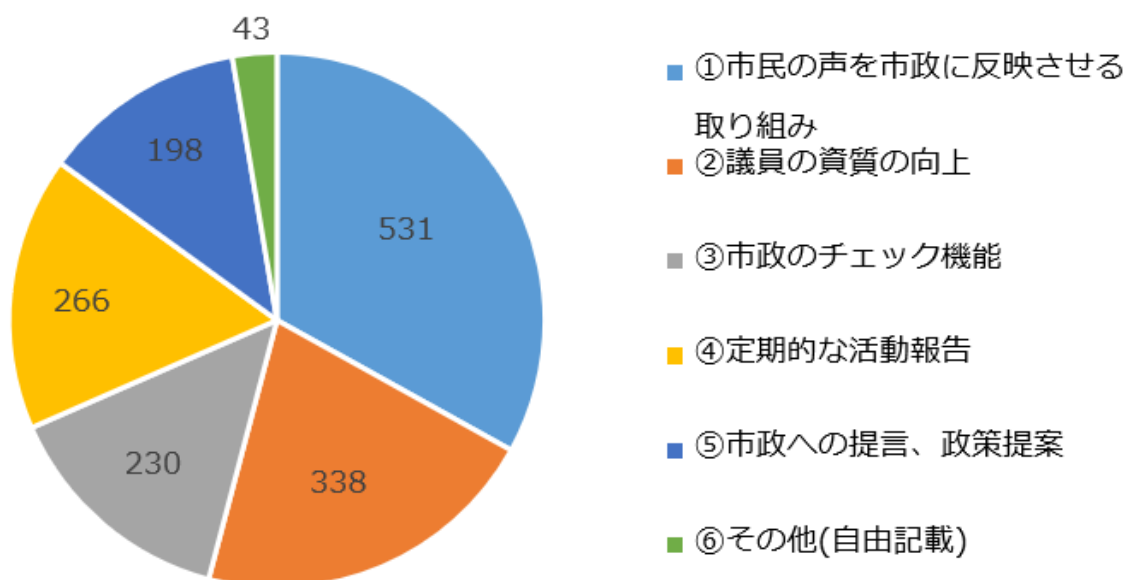
『問 5～8 市民の政治・議会への関心について』の考察

平成 26 年の前回調査と比べて、投票に「必ず行く」という方は 16 %も低下し、市議会への関心があるという回答も減っています。

また、4 割以上の方が市民の意見が市議会に「反映されていない」と考えています。活動内容についても 7 割以上の方が「知らない」と回答されています。これら数字の低下は、コロナ禍の影響で議員活動に制限があったことも原因の一つとして考えられますが、何より、議会及び議員個人の取組み不足による、市民の政治への関心度の低下を確認することができます。

問 9 下記の中で市議会議員に何を望みますか。(複数回答可)

項目	回答数	回答率
①市民の声を市政に反映させる取り組み	531	70.6%
②議員の資質の向上	338	44.9%
③市政のチェック機能	230	30.6%
④定期的な活動報告	266	35.4%
⑤市政への提言、政策提案	198	26.3%
⑥その他(自由記載)	43	5.7%



問 10 問 9 で「その他」を選択された方は下記に記入をお願いします。(抜粋)

■ 議会・議員について

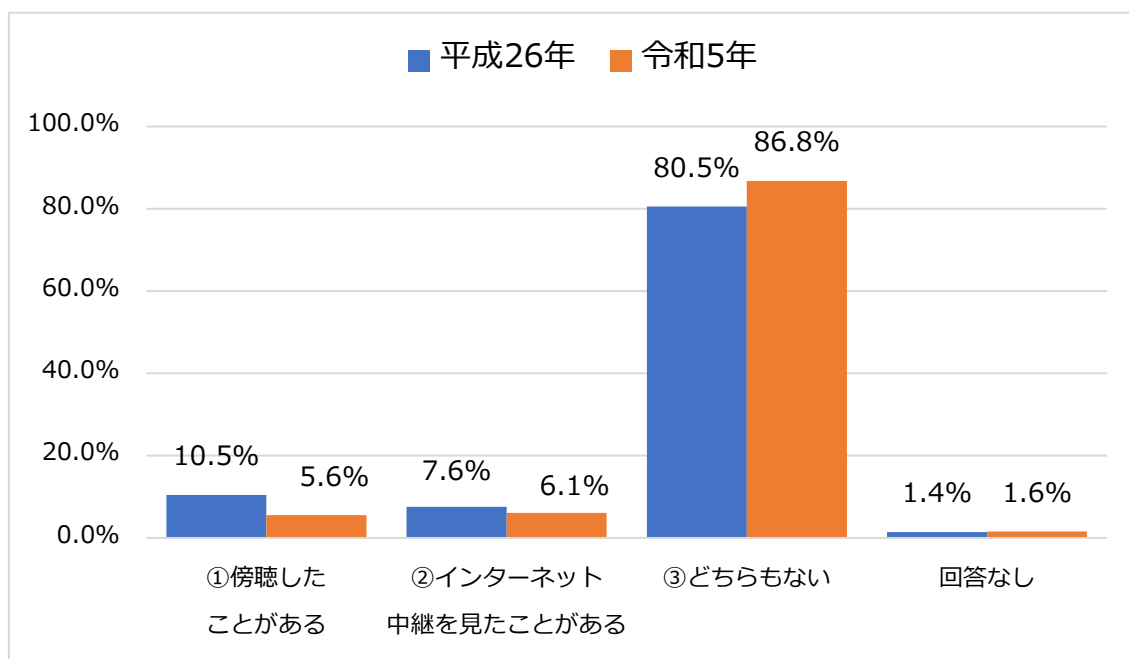
- ・公約の内容やその実現度、議員個人個人の仕事内容が分かるように情報発信
- ・市民との意見交換会の実施
- ・定年制の導入
- ・議員定数の削減
- ・地域の困りごとに耳を傾けて実行して欲しい
- ・執行部の施策に何でも賛成せずに、しっかりとチェックし、自分の意見を。
- ・議会での質問の義務化

■ 市政について

- ・子育て支援の充実
- ・農林水産業の補助、支援の充実
- ・歩道の整備
- ・公共料金の値段が(福岡市と比べて)高いので、値下げを。

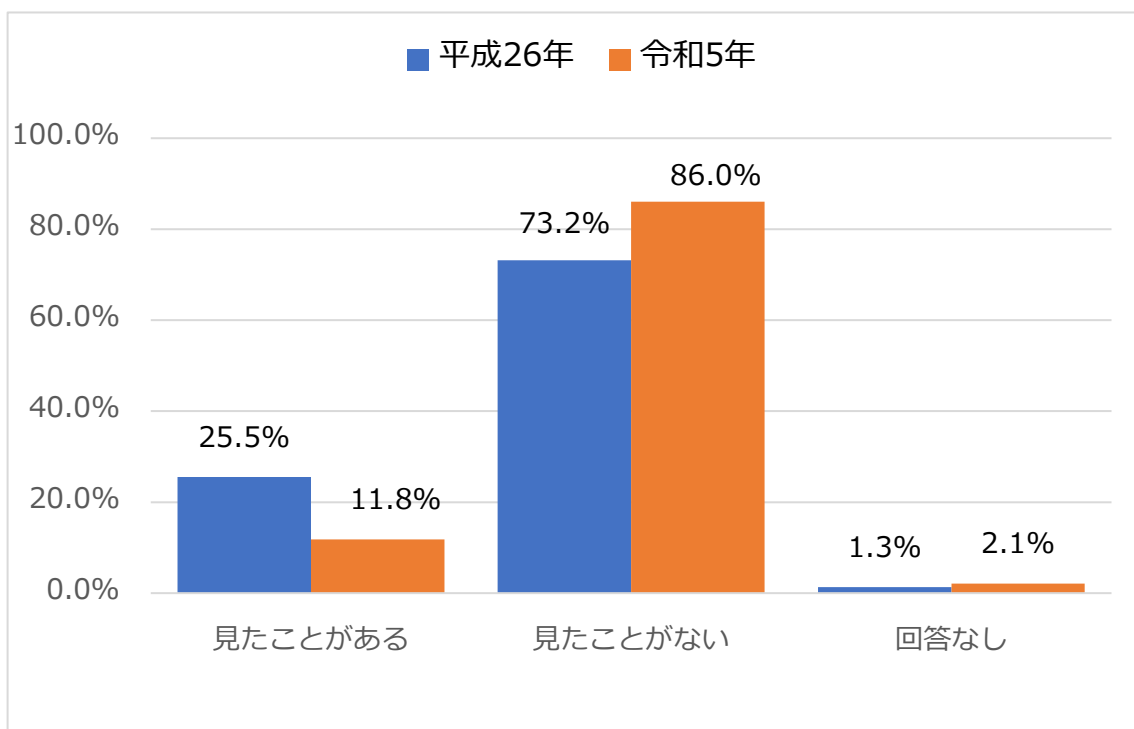
問 11 市議会の会議は誰でも視聴することができ、また、インターネットによる中継も行っていますが、今までに市議会の本会議や委員会を実際に傍聴したり、インターネット中継を見たことがありますか。(複数回答可)

項目	回答数	回答率
①傍聴したことがある	42	5.6%
②インターネット中継を見たことがある(録画を含む)	46	6.1%
③どちらもない	656	87.2%
④回答なし	12	1.6%



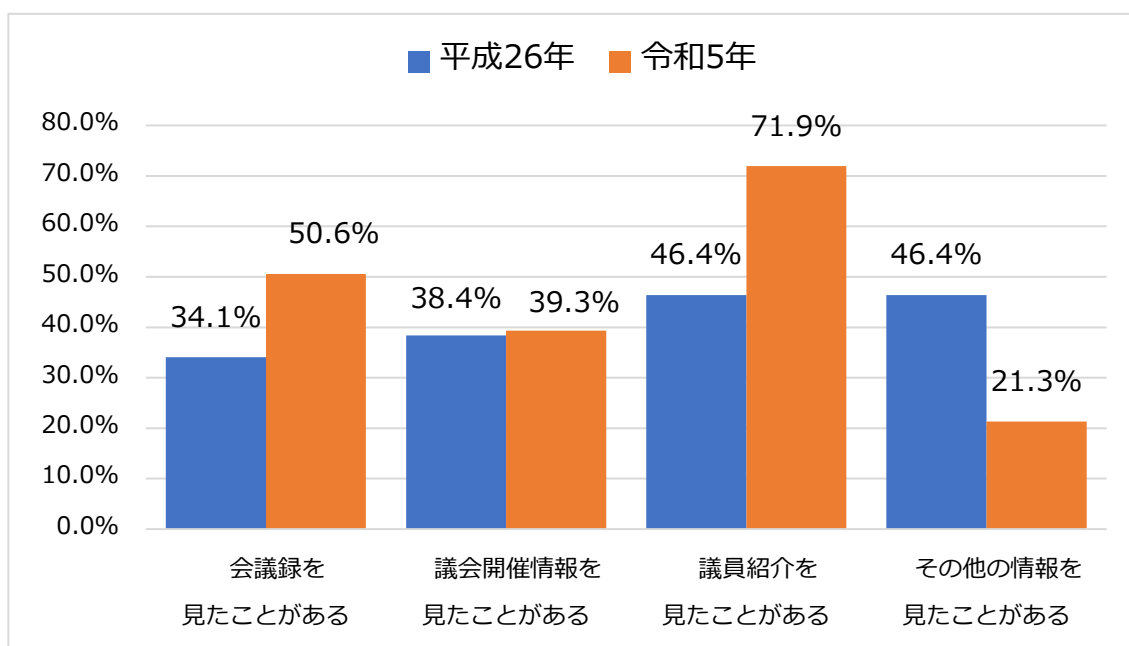
問 12 市議会では、インターネットで会議録や議会開催情報を提供していますが、今までに市議会のホームページを見たことがありますか。

項目	回答率	回答数	年齢別内訳						
			10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	回答なし
①見たことがある	11.8%	89	8	5	14	18	19	25	
②見たことがない	86.0%	647	38	54	89	112	134	218	2
回答なし	2.1%	16		1	1	2	3	9	
計	100%	752	46	60	104	132	156	252	2



問 13 問 12 で「見たことがある」を選択された方は内容を選択してください。(複数回答可)

項目	平成26年	令和5年
見たことがある	138	89
会議録を見たことがある	47	45
議会開催情報を見たことがある	53	35
議員紹介を見たことがある	64	64
その他の情報を見たことがある	64	19

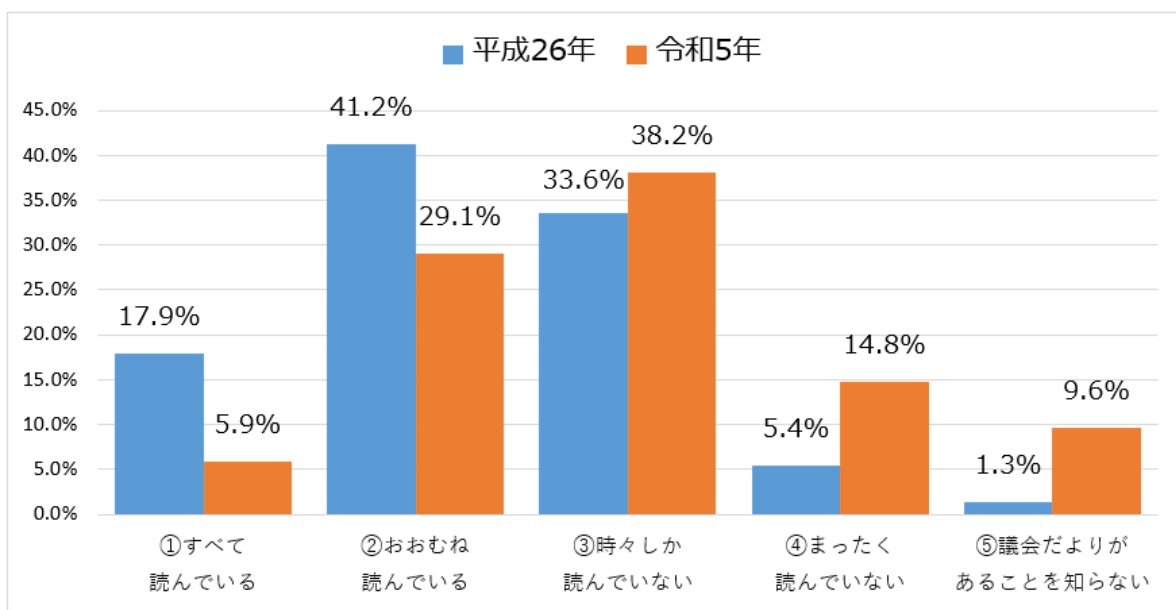


『問 11～13 市民のインターネットを活用しての議会の情報収集状況について』の考察

本会議の傍聴やインターネット中継をご覧になったことがある方は減少傾向にあります。特にインターネットで議会の情報を見たことがある方は、前回調査では、25%を超えていましたが、今回調査では約 1 割にまで減少しています。ここでも、関心の低下を表す結果となりました。

問 14 議会だよりが年 4 回発行されていますが、読まれていますか。

項目	回答率	回答数	年齢別内訳						回答なし
			10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	
①すべて読んでいる	5.9%	44	1	3	4	13	6	17	
②おおむね読んでいる	29.1%	219	3	9	32	31	51	93	
③時々しか読んでいない	38.2%	287	11	20	34	59	70	91	2
④まったく読んでいない	14.8%	111	14	17	18	20	19	23	
⑤議会だよりがあることを知らない	9.6%	72	17	11	16	8	8	12	
回答なし	2.5%	19				1	2	16	
計	100%	752	46	60	104	132	156	252	2



問 15 議会だよりに関して、文字の大きさ、読みやすさ、取り上げてほしいテーマ等ご意見がございましたら下記に記入をお願いします。

■紙面について

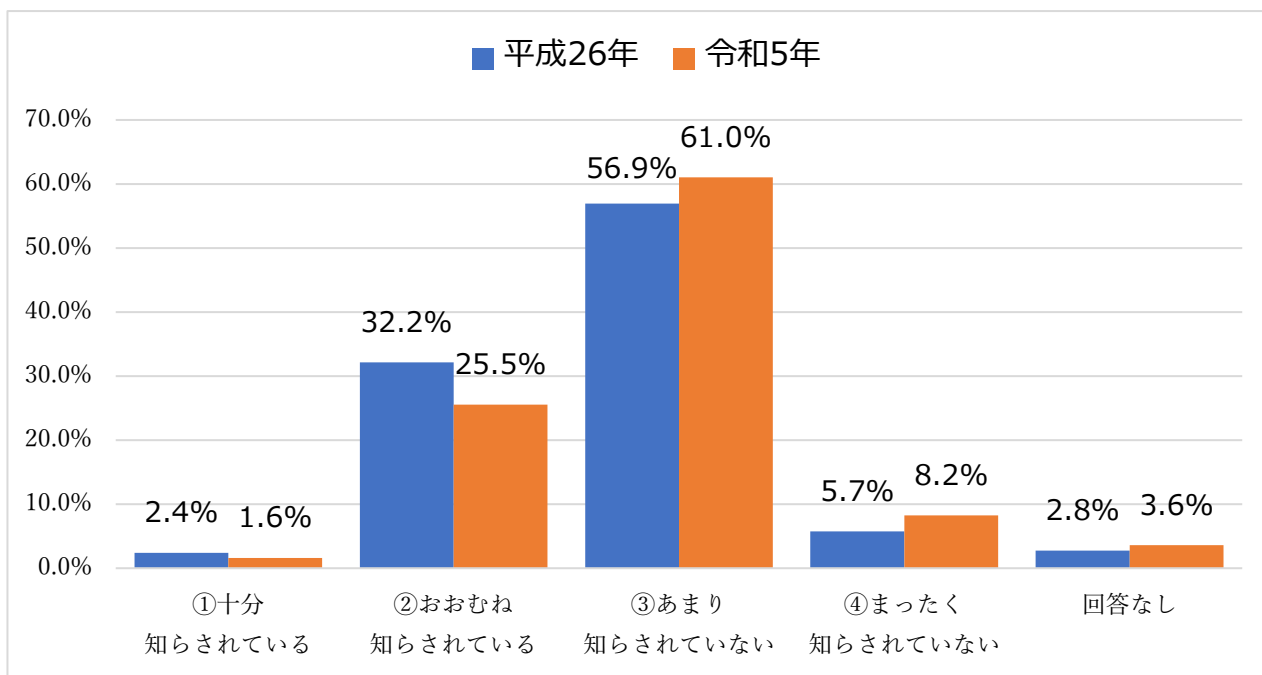
- ・文字を大きくしてほしい　・もう少し関心を引く構成にすべき
- ・専門用語ではなく柔らかい日本語で書いてほしい。
- ・議会で何を話したかが重要でなく、何が変わったのかが重要。変わってる印象が欲しい。

■取り上げてほしいテーマについて

- ・情報が遅すぎる。年 6 回は必要。過去に決議した内容や条例など正常に実施、運用されているか検証した結果を報告し、誤りや修正、廃止など論議してより良い結果を出すことをテーマにして欲しい。
- ・恒常的に実施している議員の取組　・各議員の活動状況
- ・市民の生活向上の取組　・常任委員会の業務や成果など。
- ・議員質問に対し行政の答は「検討します」の結果報告がない。調査結果もないし、議会便りに回答してほしいです。
- ・子育て支援について

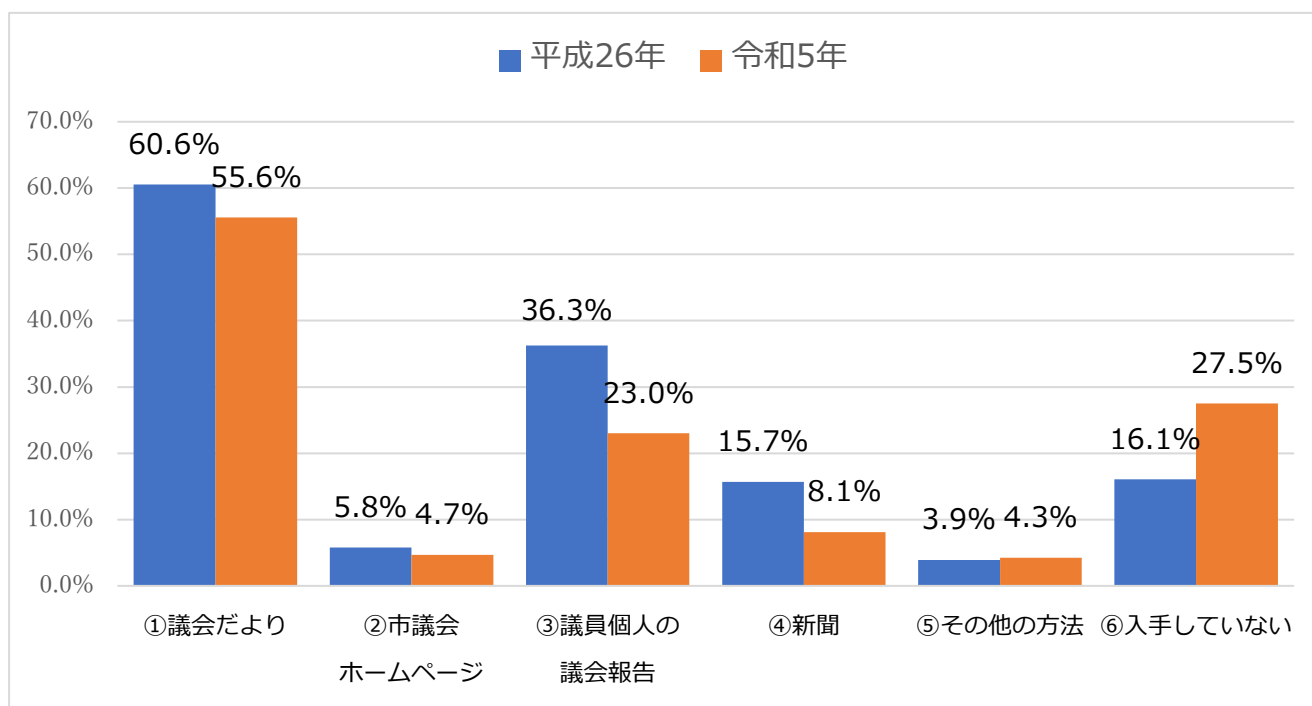
問 16 市議会や議員の活動などの情報が、市民の皆さんにどの程度公開され、知らされていると思いますか。

項目	回答率	回答数	年齢別内訳						回答なし
			10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	
①十分知らされている	1.6%	12	1	1	2	3	1	4	
②おおむね知らされている	25.5%	192	8	17	24	40	42	61	
③あまり知らされていない	61.0%	459	31	36	71	75	92	152	2
④まったく知らされていない	8.2%	62	6	6	6	12	16	16	
回答なし	3.6%	27			1	2	5	19	
計	100.0%	752	46	60	104	132	156	252	2



問 17 市議会や議員の活動などの情報をどこから入手していますか(複数回答可)

項目	回答数	回答率
①議会だより	418	55.6%
②市議会ホームページ	35	4.7%
③議員個人の議会報告紙等	173	23.0%
④新聞	61	8.1%
⑤その他の方法	32	4.3%
⑥入手していない	207	27.5%



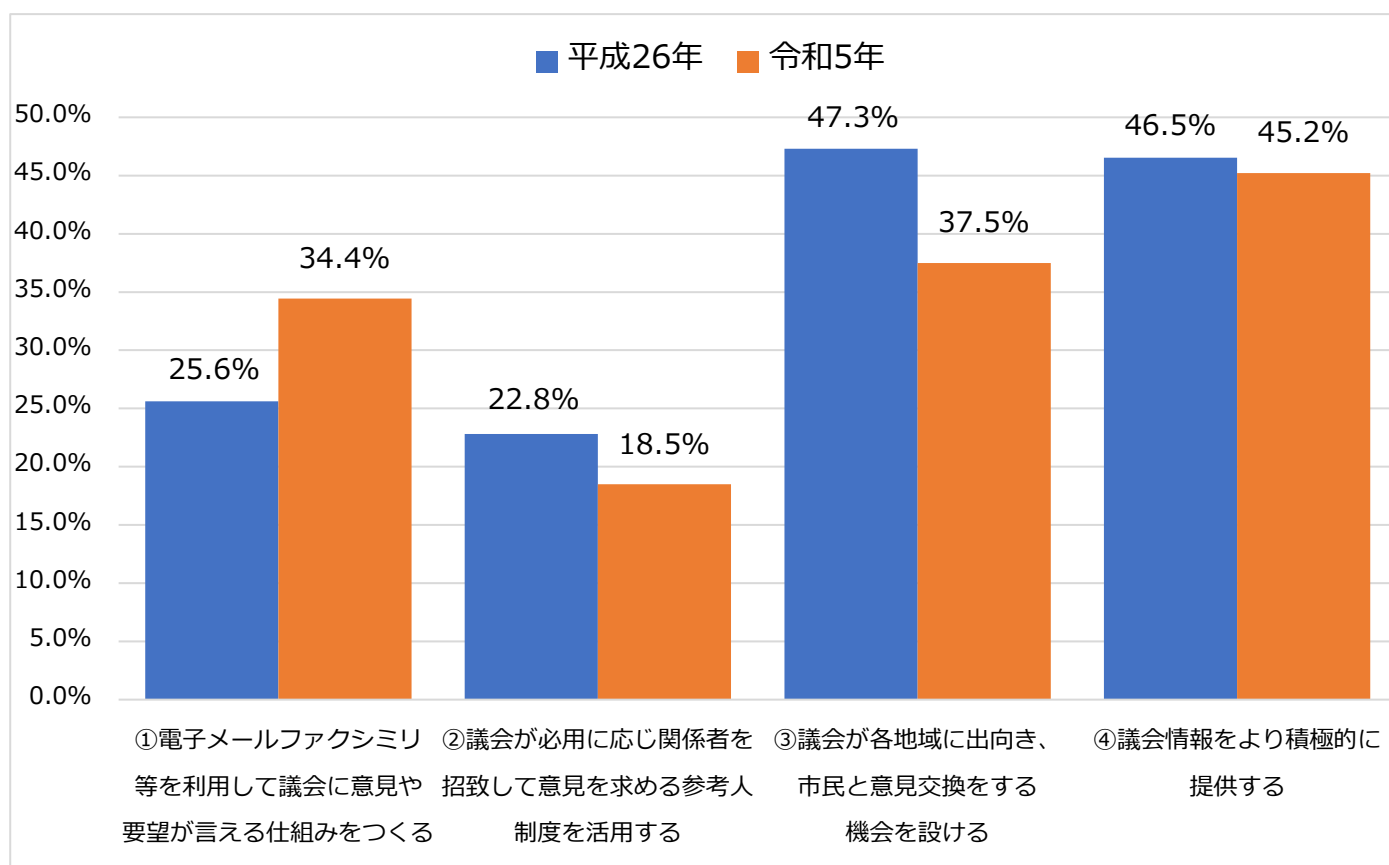
『問 14～17 議会だより、および、議会の情報発信について』の考察

議会だよりについて、議会情報の獲得手段としては最も利用されていますが、「まったく読んでいない」、または、「存在を知らない」という方の合計が約 25%となり、前回調査時の 6.7%と比べて、厳しい結果となっています。

前回調査時は市の広報誌と一体だった議会だよりが、令和元年に単独での発行になったことも原因の一つと考えられます。市議会や議員の情報が「知らされていない」と感じている市民が約 7 割と、前回より約 10%増えていることから、発信頻度の低さも考えられます。

問 18 議会に対して、審議の参考とするための意見を述べやすくするためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。(複数回答可)

項目	回答数	回答率
①電子メールファクシミリ等を利用して議会に意見や要望が言える仕組みをつくる	259	34.4%
②議会が必要に応じ関係者を招致して意見を求める参考人制度を活用する	139	18.5%
③議会が各地域に出向き、市民と意見交換をする機会を設ける	282	37.5%
④議会情報をより積極的に提供する	340	45.2%
⑤その他(自由記載)	26	3.5%

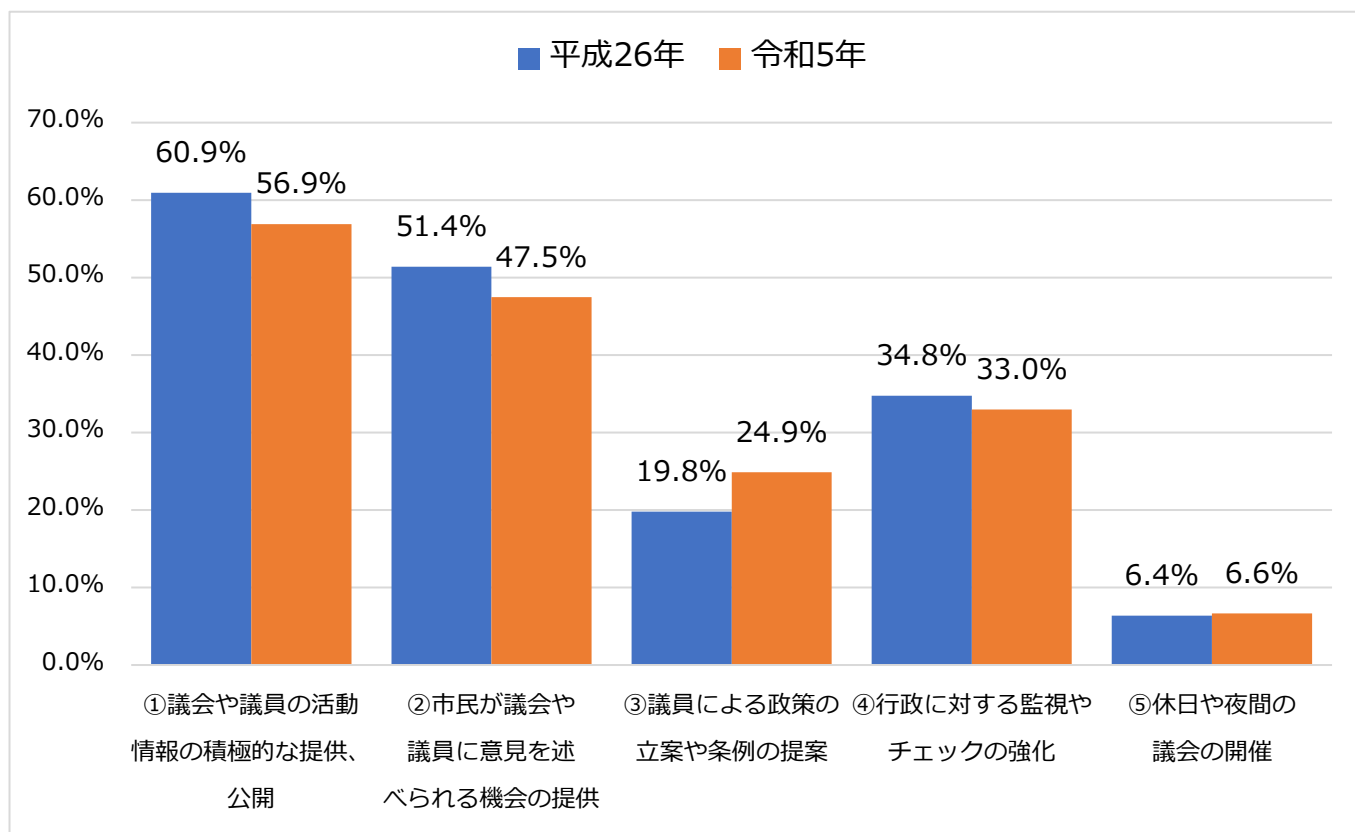


問 19 問 18 で「その他（上記以外）」を選択された方は下記に記入をお願いします。

- ・糸島市のコンビニやスーパーなどに投書箱の設置や LINE ワークスなどを活用してより簡単に意見や提案が出来る環境を整えたり、その集積データ(ビッグデータ)の分析結果を市政に反映させていく
- ・古い慣習の根回しや議員のパワーバランス、利害関係でほぼ確定してからの論議はもうやめてほしい！ 議員が提案した案件や問題点の根拠を市民にもっとオープンにしてから、論議に入れば市民はもっと納得出来る。また、この様なアンケート内容の意見は紙面では費用もかかるので、ネットで全て閲覧出来る様にすべき。一部都合の良いところを切り抜いての報告は印象操作と取られる。
- ・もっと IT を活用した仕組みづくりの構築を。アプリを作り相互に意見を述べられるものなど
- ・議会と行政が、各地域に出向き意見交換をする機会を設ける。
- ・LINE や Google フォームなども活用すべき。

問 20 市議会は議会の活性化をさらに進めていきたいと考えていますが、あなたが特に力を入れて欲しいと思うことは何ですか。（複数回答可）

項目	回答数	回答率
①議会や議員の活動情報の積極的な提供、公開	428	56.9%
②市民が議会や議員に意見を述べられる機会の提供	357	47.5%
③議員による政策の立案や条例の提案	187	24.9%
④行政に対する監視やチェックの強化	248	33.0%
⑤休日や夜間の議会の開催	50	6.6%
⑥その他(自由記載)	21	2.8%



問 21 問 20 で「その他（上記以外）」を選択された方は下記に記入をお願いします。

- ・女性議員の増加等ダイバーシティの推進 ・不正をしないこと
- ・子供たちの意見を聞く機会を作ってほしい。市政に子供目線も取り入れて欲しい。市外から引っ越してきて15年、子育てしやすかったと思えませんでしたので。
- ・市議会や議員の活動について、メールマガジンを発行して、登録している人に定期的に送って欲しい。探してまではみたい人も送られてくれば見て、関心を持つと思う。

問 22 その他議会活動に関して、ご意見等ございましたら下記に記入をお願いします。

■ 情報発信について

- ・生活に関わるので関心はあるが、情報が生活に入ってくる仕組みがない。町内会単位の情報伝達は時代齟齬。一方 SNS など積極的に情報を見るモチベーションも必要性も感じられない。生活優先度が著しく低い。議員に伝えたら変わる事例がもっと分かれば、もっと関わろうと思えるかもしれない。
- ・市役所入口や図書館など市の出先機関へ議会の活動予定や報告をリアルタイムで電飾掲示板などで短い文言でも良いので、常に市民の目に触れる様にして欲しい。そして市民の多くの賛同を得た議会運営をして、他の市町村の見本となって欲しい。
- ・議会と市民との間が開きすぎている、地域の議員は見かけるが密着した活動を望みます
- ・市議会議員を通常の生活で目にする事はありません。市民の意見を聞く気があるのなら、いろんな場に出向いては如何ですか？挨拶だけしに来るのなら必要ありません。
- ・糸島市にどのような課題がありどのように取り組んでいるのか全く見えない。税金はどのように使われ、どのような効果があるのか、定期的に市民に紙でなく、発信の場を設けて開示していただきたい。糸島市がどこに向かっているのか全く見えないので、市民と共に同じ方向を向く為に情報開示、意見交換会などを積極的に行ってほしい。最後に、野球ができる場所を作ってほしい。雷山の野球場が無くなったのが残念です。

■ 議会・議員改革について

- ・議員提案条例を年に1本は提出し政策立案機能を強化して欲しい。また、地域住民向けに模擬議会を校区単位で実施し、議会に対する興味や理解を促進しては。小中学生には、子ども議会を実施し、若い頃から議会に関心を持ってもらっては。

- ・女性議員が多くなることを祈ります。地域の総会等に出席の時は質問や困っている事がないか聞いて欲しい。
- ・実績を残せない議員は次回出馬しないでほしい。小さい区単位の議員はいらない。糸島全体を考える議員を。
- ・各派閥での意見の違いがありすぎる。議会でのまとまりがほしい。
- ・定年制の導入・再選回数の制限・賛成意見が多く目に見えない圧力を感じる
- ・議員の削減（10人程度でよい）

『令和5年度糸島市議会の活動に関するアンケート調査』の総括

前回調査時は郵送のみの回答でしたが、今回はインターネットでの回答も開始致しました。そのため、特に若年層の回答率が前回と比べて上がり、全体のアンケート回答率は前回27.1%から今回37.6%に上がりました。

前回より多くの方に回答いただいたものの、議会への関心は下がっていました。原因としては、先の考察でも触れましたが、コロナ禍で、議会(員)活動に制限があり、議会の活動や各議員に触れる機会が減少したことや、議員、議会からの積極的な発信、情報提供が少なかったことなどが考えられます。

また、アンケートでは「議会・議員に望むこと」として、「市民の意見の市政への反映」や、「議会や議員の活動情報の積極的な提供、公開」が最も多くあげられていました。また、市民の声を審議に活かすために、LINE や Facebook などの SNS を活用した取り組みを求めろご意見を多くいただきました。

議員が市民の声を聞き、市政に反映させ、積極的に発信を続けることで、市民の政治・議会への関心の高まりを生むことができると考えます。